

静岡ろうきんSDGs実践方針

～「ろうきんの理念」が育む。これまでも、これからも～

はたらく仲間や地域社会との70年を超える歩みは、「ろうきんの理念」の実践による「人々が喜びをもって共生できる社会の実現」に取り組んできた歴史です。当金庫は、会員・利用者・地域社会に貢献することこそが、社会の一員、そして協同組織の福祉金融機関に期待される役割であり、果たすべき責任であると考えます。このような考え方のもと、会員とともに進める金庫の事業や社会貢献活動は、SDGsのめざす「持続可能な社会の実現」につながるとの認識に立ち、引き続き、「静岡ろうきんSDGs実践方針」に掲げる各取り組みを通じて、つながりと助け合いの輪を社会に広げていきます。

会員とともに実践する持続可能な社会の実現に向けた取り組み

はたらく人の豊かなくらしづくりを応援します

- ・はたらく人からお預かりした預金は、はたらく人の生活や夢の実現に必要な融資に活用するといった相互扶助に基づく事業を通じて、はたらく人のくらしづくりを支援しています。
- ・はたらく人の生活を支えるために、自治体等と提携した低利な融資（住宅・教育・くらし等）を取扱いしています。
- ・はたらく人の生活を守る取組みとして、ローンの借換えによる家計の見直し運動を進めています。
- ・LGBTQ+等の性の多様性を踏まえ、LGBTQ+・同性パートナーに対応した融資を取扱いしています。
- ・しずおか子育て優待カード事業に協賛し、低利な「子育て応援ローン」や医療費や介護費など福祉に関わる「福祉ローン」などはたらく人の生活を支える商品を提供していきます。また、不妊治療の関連諸費用をサポートするために妊活サポートローン「あ・ゆ・み」の取扱いをしています。



金融サービスへアクセスしやすい環境を整備・促進します

- ・各種相談ニーズに応えるため、平日の通常窓口に加え、夕方や休日に「水曜よりみち相談会」・「日曜のんびり相談会」を開催する他、「Web相談サービス」、「来店・相談予約システム」や「インターネットローン仮申込み」・「Web完結ローン」等の非対面チャネルをご用意しています。また、契約社員・派遣・パート等で働く方の専用融資制度「ばあとおる・結（むすぶ）」の取扱いにより、多様な働き方をされる勤労者のニーズに応えるよう取り組んでいます。
- ・「ろうきんアプリ」・「ろうきんダイレクト（インターネットバンキング）」により、スマートフォンやご自宅のパソコンで残高照会、振込・振替、定期預金の入出金、投資信託の購入等ができるサービスを提供しています。
- ・ろうきんのキャッシュカードでコンビニや他金融機関のATMをご利用の際にかかった入出金手数料を、即時全額キャッシュバックしています。
- ・認知症サポーター養成講座を受講した職員を全店に配置する他、相続発生時にご遺族に寄り添った対応ができるようグリーフケア研修を受講した職員を配置するなど、お客様の目線に立った対応を実践しています。
- ・地域社会の課題解決に取り組むNPO等を支援するため、NPO事業サポートローンを提案しています。また、日本政策金融公庫との連携により融資対応力の向上に努めています。



金融リテラシーを高める取組みをすすめます

- ・会員や地域で消費生活セミナーや中・高・大学生向けの金融教育講座等を実施しています（ロッキースタッフ活動）。
- ・巧妙化する特殊詐欺等からはたらく人とその家族を守るために、情報誌やダイレクトメールへ詐欺被害防止の啓発記事を掲載している他、窓口での声かけやATMコーナーでの通話禁止の呼びかけ、高齢者層のATM利用限度額（振込・出金）の一部制限により、特殊詐欺等による被害を未然に防ぐ取組みを実践しています。また、成年年齢引き下げに伴い、消費者トラブル等の被害から若年層を守る取組みを実施しています。
- ・投資先の決定にあたっては、ESG（環境・社会・ガバナンス）の取組みを考慮し、独立行政法人国際協力機構（JICA）発行のソーシャルボンドやサステナビリティボンドへ投資しています。
- ・「21世紀金融行動原則」*への署名に基づき、持続可能な社会の形成にむけた最善の取組みを推進しています。

*環境省中央環境審議会の提言に基づき、幅広い金融機関が参加した起草委員会によって策定された行動指針。



自然災害の被害を受けた方など、収入減少者等への支援に取り組めます

- ・ろうきん窓口において系統内の義援金受入口座へ振込（送金）する場合の手数料を無料にしています。
- ・自然災害等の緊急時に被災により通帳や印鑑を紛失しても窓口でご預金を払い戻せる取扱いや、復旧にご利用いただける「災害救援ローン」を迅速に提供できる態勢を整えています。
- ・ご融資の利用者が安心してご返済を継続できるよう、離職を余儀なくされた方や自然災害により収入が減少した方の支援として、ご返済専用の相談サポートダイヤルを設置するなど伴走型のサポートを実践しています。
- ・求職者等の支援として、厚生労働省との提携融資制度（技能者育成資金融資、求職者支援資金融資、リ・スキリング等教育訓練支援融資）を提供しています。
- ・頻発する自然災害への復興支援策として、お客様のお利息の一部およびろうきんもその同額を拠出し日本赤十字社静岡県支部と静岡県ボランティア協会に寄付する、災害復興応援定期預金「きぼうのあかり」を取扱いしています。



金融事業に社会貢献活動をプラスして、SDGs達成への貢献度を高めます

社会貢献活動

環境への取組み

環境保護に取り組む団体の支援や、職員への環境教育、地域の環境保護活動への参加などに積極的に取組みます。



地域への貢献活動

地域の課題解決に向けて主体的に活動しているNPO等を支援します。また、子育て支援を積極的に行います。

- ・生活にお困りの子育て世帯の支援のために、（一財）静岡ろうきん子ども未来財団へ寄付
- ・県立特別支援学校全25校への「ロッキーブック」を寄贈
- ・県内こども食堂を利用する子どもたちへクリスマスプレゼント贈呈
- ・Jリーグ 清水エスパルス・ジュビロ磐田のホームゲームで「福祉シート」へ招待
- ・フードバンクふじのくの活動に賛同し、車両の寄贈や食品保管庫の無償提供、寄付などにより活動を支援



はたらく人のくらしを守る取組み

自然災害時に地域と連携して被災された方々の支援を実践できる環境を整えます。

- ・県内4店舗（富士、清水、磐田、静岡中央）に飲料水を貯水できるリザーバータンクを設置
- ・静岡県などと災害時に店舗駐車場を災害ボランティアに貸与する覚書を締結
- ・店舗に太陽光パネルや自家発電機を設置



はたらく人のくらしを支える取組み

各種セミナー等を通じてはたらく人へ有益な情報提供をするともに、さまざまな特色ある取組みを行います。

- ・はたらく人とその家族の多重債務や消費者トラブル防止に向けたセミナー等の開催、啓発活動の積極展開
- ・各種学校法人、公立学校等へ金融リテラシー教育のための講師派遣
- ・「マネートラブルにかつ!」などの学習ツールを広範に提供することにより金融知識等の習得を支援



お客様満足向上の取組み

ろうきんの利用を通じて、社会貢献活動に参加できる仕組みを提供することにより、ろうきんを利用する価値を高めます。

- ・地域で活動しているNPO団体等へお客様の「ろうきん」利用に応じた寄付を実施
- ・お客様が直接NPO等の支援に参加できる仕組みとして、ろうきんポイントサービス「Rポ（アルポ）」を活用した寄付の機会を提供



福祉事業団体と連携した社会貢献活動

静岡ろうきんの会員からの拠出によって積み立てた「地域役立資金」「地震災害対策資金」「NPO助成資金」は、（一社）静岡県労働者福祉協議会と（公財）静岡県労働者福祉基金協会の管理・活動を通じて、社会に有効活用されています。

地域役立資金

- ・県内8大学22名の大学生へのロッキー奨学金授与
- ・県労福協教育ローン利子補給制度の提供
- ・暮らしなんでも相談
- ・ロッキーカレッジ公開講座の実施

地震災害対策資金

- ・災害ボランティアネットワーク委員会への支援
- ・県内外の災害ボランティアとの連携強化支援

NPO助成資金

- ・「幸せを支えあう社会」実現プロジェクトの実施



静岡ろうきん × SDGs

- ・静岡ろうきんは、地域ではたらく仲間の生活を豊かにする事業を通じて、人と人、人と地域をつなぎ、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に貢献します。
- ・静岡ろうきんは、地域社会の一員として、地域の課題解決とSDGsの達成に向けて自らが考え行動します。